

猫の忌避方法

(庭などに入らないようにする方法)

猫の忌避に効果があるとされるいくつかの方法を紹介します。これらの効果には、猫による個体差があり、長期間使い続けると慣れてくる場合があります。ときどき忌避の方法を変えたりローテーションするなど工夫が必要です。



猫のえさとなるようなものを取り除く

ごみ捨て場は猫やカラスに荒らされないようにネットをかけるなど防護策を講じましょう。カラスが荒らした後に猫が来ることもあります。ペットのえさは屋外に放置しないようにしましょう。

物理的に邪魔をする

猫がよく来る場所やふんをする場所に植木鉢などの障害物を設置しましょう。

猫の通り道に大きめの石を置いたり、ホームセンターなどで販売されているトゲ状のシートを設置しましょう。

バラ、サボテン、ヒイラギなどトゲがあったり、地面に沿って伸びる植物を猫の通り道に植えましょう。

割りばしを地面に刺し、猫が入ってきてほしくない場所をふさぎましょう。柑橘類（みかんなど）の皮を割りばしの先端に刺すとより効果があります。

猫の生態を利用して嫌がる環境をつくる

水を撒き、土や砂場を湿らせる。
⇒猫は水を嫌う傾向があります。

大きめのとがった砂利や、粗く砕いた卵のカラ、ヒイラギの葉、松ぼっくりなどを敷き詰める。
⇒猫は肉球への刺激を嫌がります。

防犯用砂利やアルミホイルを敷き詰める。
⇒猫は歩くことで音がする環境を嫌がります。

ホームセンターなどで販売されている園芸用の石灰などをまく。
⇒猫の足につき嫌がるとされています。

忌避剤を使用する



方法	使い方
木酢液 竹酢液	ホームセンターなどで販売されている木酢液などを薄めて使用します。猫の通り道にスプレーなどで散布するか、容器に入れたスポンジなどに染み込ませて置いておきます。 次第ににおいが薄れてくるので、定期的に散布したり中身の交換を行いましょう。
香辛料	コショウやカレー粉などの香辛料を猫の通り道やふんをする場所へ散布します。
コーヒーかす 茶殻	コーヒーを入れた後の「かす」や、どくだみ茶などの茶殻を散布します。
柑橘類	みかんなどの柑橘類の皮や柑橘類のにおいがする薬品を散布します。
ハーブ類	猫が嫌がるペパーミント、ラベンダー、レモングラス、ゼラニウムなどを植えたり、香料をまきます。
ニンニク タマネギ	細かく刻んでまいたり、ネットに入れたりして吊るします。

その他



方法	使い方
超音波発生器	猫がいやがる周波数の超音波を発生させる製品が販売されています。人によっては不快に感じることもあるようなので、取り扱いに注意しましょう。
散水器 ブザー発生器	センサー式で猫が通ると水をまいたり、ブザー音が鳴る製品が販売されています。
シルバーシート	猫が車やバイクに危害を加える場合、キラキラするものを嫌う傾向があるため、シルバーシートで覆い隠すことが有効です。

注意事項

- これらの方法はインターネットなどで取り上げられているものをまとめたものとなります。
- 忌避の方法によってはにおいや音が発生します。近隣の方とトラブルにならないようご注意ください。
- 猫は愛護動物です。虐待は法律で罰せられます。